

2021年9月吉日

お客様各位

イボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社

日本の細分化158業種ベータ&DEレシオのご案内

日頃よりイボットソン資本コスト関連レポートをご利用くださり心より御礼申し上げます。

さてこの度、皆様からの長年のご要望にお応えし、日本企業の業種を158に細分化したベータレポート「Japanese Individual Sub-Industry Beta & DE Ratio 2021」を発行することになりましたので、ご案内申し上げます。

従来から発行しております東証33業種別の「Japanese Individual Industry Beta & DE Ratio」も引き続きご提供いたしますが、業種細分化により、東証33業種の「電気機器」は、「情報通信機器」、「半導体製造装置」、「電子部品」等に細分化され、「小売業」は、「百貨店」、「スーパー」、「コンビニエンスストア」等に細分化されるため、より実態に即した事業評価が可能になると思われま

【業種細分化ベータの具体例】

1999年から2020年までの期間で計測したレバード・ベータの具体例をいくつか挙げますと、東証33業種の「化学」には景気敏感セクターの石化製品メーカーから家庭消費財メーカーまで様々なサブセクターがあり、「化学」のベータは0.90ですが、業種細分化した景気敏感セクターの「石油化学」のベータは1.17と「化学」の0.90を超えています。また、ディフェンシブセクターの「化粧品・トイレタリー」のベータは0.50と「化学」のベータの半分程度と計測されています。

また、東証33業種の「サービス業」にも様々なサブセクターがあり、「サービス業」のベータは1.00ですが、業種細分化した景気敏感セクターの「広告」のベータは1.21と「サービス業」の1.00を超えています。また、景気動向に収益が左右されにくい「学習塾・予備校」のベータは0.66と「サービス業」のベータに比べ相対的に低く計測されています。

このように東証33業種ベータで捉えきれない景気感応度や株価変動リスクなどの特徴を、業種を細分化することによって把握できる可能性が広がるのが、業種細分化ベータのメリットであり、より適正な企業評価・事業評価をする上で利用価値のあるものと考えられます。

【業種細分化ベータのご留意事項】

細分化業種の中には、市場との相関関係が低い場合があります。この場合、業種ベータが過小に推計されるため、株主資本コストが過小推計され、企業価値が過大評価される可能性が生じますので、細分化業種ベータと東証33業種ベータのどちらを使用するのがより適切か両者を比較検討の上、ご判断されることをお勧めいたします。

なお、詳細につきましては、日経MM社の下記サイトのレポートサンプルP11-12をご参照ください。

[https://www.nikkeimm.co.jp/files/user/pdf/ibbotson_\(%CE%B2\)Japanese%20Individual%20Sub-industry%20Beta%20&%20DE%20Ratio.pdf](https://www.nikkeimm.co.jp/files/user/pdf/ibbotson_(%CE%B2)Japanese%20Individual%20Sub-industry%20Beta%20&%20DE%20Ratio.pdf)

【レポートのご購入方法】

当該レポートは日経メディアマーケティング社の下記サイトよりお申し込みいただけます。

<http://www.nikkeimm.co.jp/ibbotsondata/>

【158 業種区分一覧】

158 業種区分の業種名、銘柄数は以下のとおりです。

https://www.nikkeimm.co.jp/files/user/pdf/ibbotson_158sub-industry.pdf

各業種の構成銘柄数（2020年12月末時点）

業種名	銘柄数	業種名	銘柄数	業種名	銘柄数
水産・農林業	5	プラスチック加工機械	6	食料品店	6
鉱業	6	ポンプ・タンク	12	コンビニエンスストア	5
砂糖	6	プラント	16	衣料店	24
製粉	5	金属加工機械	1	自動車販売店	9
製油	5	荷役運搬機械	7	家電量販店	10
酒類・飲料	16	娯楽機器	8	ホームセンター	13
パン・菓子	16	冷凍・空調機器	5	ドラッグストア	19
調味料	13	その他機械	39	飲食店	76
乳製品	3	その他機械部品	35	書籍・ソフトウェア	5
食肉加工品	8	重電・モーター	15	通販・無店舗販売	30
加工・冷凍食品	7	情報通信機器	19	その他小売業	40
弁当・惣菜	5	OA機器	23	電力	12
その他食料品	25	民生エレクトロニクス・AV	10	都市ガス	9
合繊・紡績・ねん糸	15	制御・計測・医療機器	36	鉄道	24
衣料	22	半導体製造装置	16	バス・タクシー	4
その他繊維製品	16	電子部品	69	トラック輸送	26
製紙	12	その他電気機器	21	海運業	14
紙製品	6	自動車	10	空運業	3
石油化学	11	自動車部品	69	倉庫業	11
プラスチック	51	造船・船舶部品	6	港湾運送	12
農薬・殺虫剤	14	特装車・その他輸送用機器	8	その他運輸業	11
塗料・インキ	17	カメラ・レンズ・その他光学機器	7	通信サービス	24
油脂・界面活性剤	8	計測器・分析器・試験機	16	情報サービス	184
化粧品・トイレットリー	17	その他精密機器	10	パッケージソフト	62
接粘着剤・有機薬品	9	印刷	17	出版	13
感光材・写真薬	3	建材・住設機器	12	AVコンテンツ	50
ソーダ・塩素・無機薬品	24	家具・インテリア	12	ゲーム	13
工業用ガス	4	スポーツ用品・娯楽・玩具	6	放送	10
肥料	2	事務用品	8	リース	9
その他化学品	14	その他製品	20	信販	8
医療用	60	総合建設	45	事業者金融	3
大衆薬	5	土木・道路・橋梁工事	18	消費者金融	3
石油・石炭製品	9	電気通信工事	19	ベンチャー・企業投資	8
ゴム製品	17	空調給排水工事	10	商品先物・投資顧問	4
ガラス	8	プラント工事	11	その他金融関連サービス	7
セメント	14	住宅	13	総合・分譲不動産	55
陶器・耐火物	16	その他建設業	13	賃貸不動産	26
その他ガラス・土石製品	10	総合商社	8	不動産仲介・管理・コンサルティング	33
鉄鋼・鋼材	16	食品商社	33	土木建築サービス	20
ステンレス	5	繊維商社	13	不動産・設備・機械サービス	23
鍛錬造	10	紙パルプ商社	4	ホテル	11
その他鉄鋼製品	9	化学商社	11	娯楽施設	24
精練	14	医薬品・トイレットリー商社	12	広告	84
電線・ケーブル	10	燃料商社	12	物品賃貸	17
その他非鉄金属製品	7	金属商社	13	学習塾・予備校	13
橋梁・鉄骨・鉄塔	8	機械商社	31	人材派遣・業務アウトソース	58
金属製建材	16	電気機器・部品商社	53	その他生活関連サービス	78
暖房・温水・空調機器	6	建材・住設機器商社	17	その他事業者向けサービス	61
その他金属製品	32	自動車部品・用品商社	5	大手銀行	9
重機械・ボイラ・原動機	9	スポーツ用品・娯楽・玩具商社	5	地方銀行	74
農業機械	5	その他商社	20	証券	15
建設機械	13	百貨店	10	保険	9
工作機械	23	スーパー	30		

Copyright © 2021 Ibbotson Associates Japan, Inc.

上表の通り、細分化業種の構成銘柄数は、東証 33 業種と比較すると相当程度少ないため、将来的に構成銘柄数の変化等により、ベータ値、DE レシオの計測結果に変化が生じる可能性があることにご留意ください。

(お問い合わせ先)

日経メディアマーケティング株式会社 イボットソン資本コスト関連データ担当

e-mail: ibbotsondata@nikkeimm.co.jp